国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

プレスリリース

令 和 2 年 8 月 7 日

報道関係各位

独立行政法人国立科学博物館

企画展「国立公園　ーその自然には、物語があるー」開催およびプレス内覧会実施のお知らせ

国立科学博物館（館長：林 良博）は、環境省、文化庁、日本芸術文化振興会と共催で、2020(令和 2)年 8 月 25 日(火)から 11 月 29 日(日)までの期間、下記のとおり、**企画展「国立公園　ーその自然には、物語があるー」**を開催いたします。

また、本展の開幕に先立ち 8 月 24 日(月)に別添のとおりプレス内覧会を実施いたしますので、併せてご案内申し上げます。

特徴のある自然を守り、後世に伝えていくために、国が指定し、保護管理している「国立公園」。現在、日本には 34 の国立公園が存在し、そこでは日本の自然を象徴する風景や環境、生物が多く見られます。南北に長く、森や川、海と、豊かな表情を見せる日本列島の自然は、どのように形作られ、どのような生き物を育んでいるのでしょうか。本展は、日本の多様な自然が織りなす“物語”を、国立公園を切り口に紹介する展覧会です。

本展の開幕に先立ち、別添のとおり 8 月 24 日(月)午後 5 時 30 分～7 時の間、プレス内覧会を実施します。広報に関して特段のご支援・ご協力を賜りたくお願いいたします。

記

【会　　場】国立科学博物館　地球館特別展示室（東京都台東区上野公園 7-20）
【会　　期】2020(令和 2)年 8 月 25 日(火)～11 月 29 日(日)
【開館時間】午前 9 時～午後 5 時（金・土曜日は午後 6 時まで）
【休 館 日】9 月 7 日(月)・14 日(月)・23 日(水)・28 日(月)、
10 月 5 日(月)・12 日(月)・19 日(月)・26 日(月)、
11 月 4 日(水)・9 日(月)・16 日(月)・24 日(火)
※会期等は変更となることがあります。
【入 館 料】常設展示入館料のみでご覧いただけます。
一般・大学生：630 円、高校生以下および 65 歳以上無料
【入館方法】新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を実施しています。
※入館にあたっては、当館ホームページでの入館予約が必要となります。
※入館前に検温、体調等の確認をし、発熱等がある場合は入館をお断りします。
※入館方法の詳細等については、当館ホームページをご覧ください。
https://www.kahaku.go.jp/news/2020/reservation/index.html
【主　　催】国立科学博物館、環境省、文化庁、日本芸術文化振興会
【協　　力】小杉放菴記念日光美術館
【展示概要】別添の本展チラシ参照
【お問合せ】国立科学博物館　事業推進部　企画展示課　企画展担当
〒110-8718　東京都台東区上野公園 7-20
TEL:03-5814-9840、9883、9887、FAX:03-5814-9898、E-mail:kikakuten@kahaku.go.jp

令和２年８月７日

報道関係各位

独立行政法人国立科学博物館

企画展「国立公園　－その自然には、物語がある－」
プレス内覧会のお知らせ
2020(令和2)年8月24日(月)午後5時30分～／国立科学博物館

国立科学博物館では、企画展「国立公園　－その自然には、物語がある－」の開幕に先立ち、下記のとおりプレス内覧会を実施いたします。

当日は、当館担当研究者等による展示解説を行いますので、ぜひご参加いただき、記事として取り上げていただければ幸甚です。

記

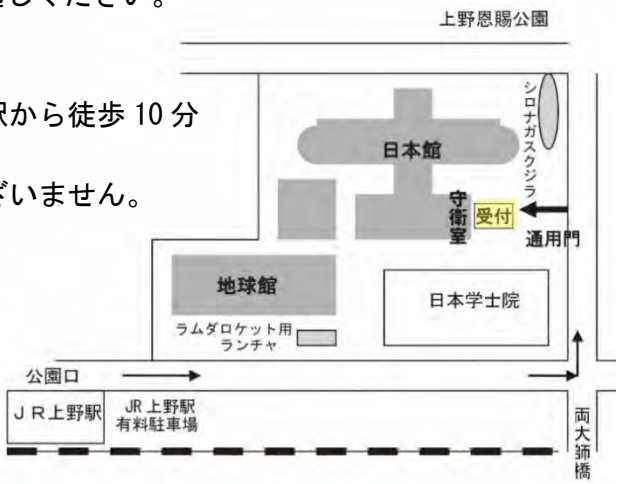
【日　　時】　2020(令和2)年8月24日(月)午後5時30分～7時

（受付開始　午後5時～）

【会　　場】　国立科学博物館　（東京都台東区上野公園7-20）

【受 付 場 所】　下記地図の通り　※通用門からお越しください。

〈交通のご案内〉　ＪＲ上野駅公園口から徒歩5分
東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅から徒歩10分
京成電鉄上野駅から徒歩10分
※駐車場および駐輪場の用意はございません。



当日のスケジュール

午後5時～　　受付開始（受付場所：日本館守衛室前　※通用門からお入りください）

午後5時30分～7時　　展覧会内覧（会場：地球館特別展示室）

・当館担当研究者等による展示解説を行い、皆様からのご質問にお答えします。

【主な解説者】

地学研究部長			宮脇　律郎
動物研究部	脊椎動物研究グループ	研究主幹	中江　雅典
植物研究部	陸上植物研究グループ	研究主幹	海老原　淳
地学研究部	鉱物科学研究グループ長		佐野　貴司
人類研究部	人類史研究グループ	研究主幹	藤田　祐樹

・一部を除き展示室内の撮影が可能です。

・特別展示室出入口付近で、企画展と連動して各地で巡回が予定されている国立公園キャラバンカーによる8K高精細映像を体験いただけます。

お願い

次の方のご参加は不可とさせていただきます。

・当日体温が 37.5 度以上の方

・その他、発熱、咳、息苦しさ、下痢、倦怠感、吐き気、頭痛、嗅覚異常、味覚異常等、平常時と違う症状をお感じの方

①. 来館時

・受付前に検温、体調等の確認をし、発熱や上記の症状がある方は入館をお断りします。

※館内で激しく咳き込むなど、風邪のような症状がある方には、退館をお願いする場合があります。

・マスクの着用をお願いします（内覧時も含む）。

・会場内の「3 密」を防ぐため、入場者数を制限する場合があります。

②. 内覧時

・対人距離をなるべく 2m 以上あけるようお願いします。

・間隔調整のため、各展示は譲り合ってご覧いただき、複数の方が一か所に滞留しないようお願いします。

・会場内の展示物や壁面などには触れずに観覧してください。

・会場内での会話は必要最小限にお控えください。

③. 来館後

・万が一、体調不良などが起こった場合は、必ず国立科学博物館企画展担当までご連絡ください。

お申込み方法

プレス内覧会に参加をご希望の方は 8 月 20 日(木)午後 5 時までに、件名に　企画展「国立公園」プレス内覧会申込　と明記のうえ、参加を希望されるすべての方の**「お名前、ご所属、緊急連絡先（携帯電話番号）、メールアドレス」**を、国立科学博物館企画展担当 kikakuten@kahaku.go.jp までご連絡ください。

上記アドレスより折り返しのメール連絡をもって受付完了とします（概ね 3 日以内にお返事します）。迷惑メールの設定などをされている場合は、受信できるよう、ご設定ください。

代表者の方がまとめてお申込みされる場合も、すべての方の「お名前、ご所属、緊急連絡先（携帯電話番号）、メールアドレス」をご連絡いただきますよう、よろしくお願いします。

※いただいた個人情報は、プレス内覧会以外の連絡には使用しません。
また、厳重に管理し、プレス内覧会終了後、1 ヵ月以内に破棄いたします。

【お問合せ・お申込み先】

国立科学博物館　事業推進部　企画展示課　企画展担当

〒110-8718　東京都台東区上野公園 7-20

TEL:03-5814-9840、9883、9887

FAX:03-5814-9898

E-mail:kikakuten@kahaku.go.jp

当館担当研究者

地学研究部長
宮脇　律郎（みやわき　りつろう）
専門は結晶化学。希土類鉱物の結晶化学的研究、ペグマタイト産レア・アース・メタル鉱物の化学組成と結晶構造に関する研究、粘土鉱物の生成機構に関する研究などを行っています。地球の表面を構成しているのは、約 4200 種の鉱物です。その 1 割以上がこの 10 年以内に発見された新種です。

動物研究部　脊椎動物研究グループ　研究主幹
中江　雅典（なかえ　まさのり）
専門は魚類の系統分類および形態学（骨学・筋学・神経解剖学）。硬骨魚の系統分類や環境適応を形態にもとづいて研究しています。なぜこのように多様な形の魚類が存在するのか、その要因を明らかにしようとしています。

植物研究部　陸上植物研究グループ　研究主幹
海老原　淳（えびはら　あつし）
専門は植物分類学。シダ植物の分類学的・系統学的研究を、分子系統学的手法や倍数性解析等を活用して進めています。また、シダ植物の複雑な種分化様式を解明するため、配偶体の性質に着目した研究を行っています。

地学研究部　鉱物科学研究グループ長
佐野　貴司（さの　たかし）
専門は火山。溶岩や火山灰の記載や化学分析を行い、地下のマグマ活動を調べています。超巨大火山のマグマ成因や海溝から沈み込んだ水が火山として噴火するメカニズムの解明を目指しています。

人類研究部　人類史研究グループ　研究主幹
藤田　祐樹（ふじた　まさき）
専門は形態人類学で、沖縄を中心に旧石器時代の人類史や動物資源利用について研究しています。旧石器時代の沖縄では、人々が世界最古の釣り針を含む多様な貝製品を作っていたことや、秋になるたびモクズガニを食べに来るユニークな暮らしぶりをしていたことなどを発見しました。

Special Exhibition

National Parks of Japan

Stories to Experience

企画展

その自然には、物語がある

2020年 8/25(火)～11/29(日)

国立科学博物館(東京・上野公園)

National Museum of Nature and Science (Ueno Park,Tokyo)

地球館特別展示室

開館時間／午前9時～午後5時
※金・土曜日は午後6時まで開館

休 館 日／9月7日(月)・14日(月)・23日(水)・28日(月)
10月5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)
11月4日(水)・9日(月)・16日(月)・24日(火)

入 館 料／一般・大学生630円(税込)(高校生以下および65歳以上無料)
常設展示入館料のみでご覧いただけます。

主　　催／国立科学博物館、環境省、文化庁、日本芸術文化振興会

協　　力／小杉放菴記念日光美術館

※会期等は変更となることがあります。
※入館は予約制となります。詳細はホームページをご覧ください。

国立科学博物館 National Museum of Nature and Science

環境省 Ministry of the Environment

文化庁 Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

日本橋 JAPAN CULTURAL EXPO

令和2年度日本博主催・共催型プロジェクト

National Parks of Japan

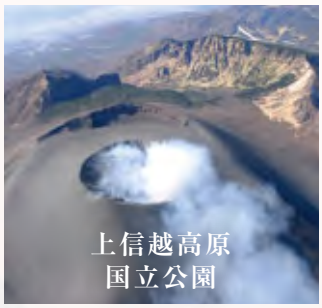
企画展 Special Exhibition **National Parks of Japan:** *Stories to Experience*

国立公園 ―― その自然には、物語がある ――

我が国の特徴のある自然を守り、後世に伝えていくために、国が指定し、保護管理している「国立公園」。現在、日本には34の国立公園が存在し、そこでは日本の自然を象徴する風景や環境、生物が多く見られます。南北に長く、森や川、海と、豊かな表情を見せる日本列島の自然は、どのように形作られ、どのような生物を育んでいるのでしょうか。

本展は、日本の多様な自然が織りなす“物語”を、国立公園を切り口に紹介する展覧会です。

国立公園から日本の自然が見えてくる



チチブギセル

国立公園には日本の自然を象徴する景観や生物多様性が残されています。会場では**「大地」「水」「命」の3つのテーマ**で、動物や植物、岩石・鉱物といった**国立科学博物館が所蔵する200点以上の自然史標本**、そして**全34公園の高精細空撮映像**によりその姿に迫ります。あわせて自然に寄り添い生きてきた「人」の暮らしについても紹介します。

アマミクサアジサイ

大野隆徳「奥入瀬渓流の秋」

中澤弘光「上高地大正池」

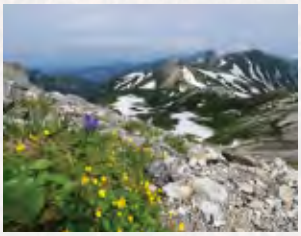
国立公園を絵画で楽しむ

日本の国立公園の歴史は、1934（昭和9）年に瀬戸内海、雲仙、霧島の3か所が指定されたことから始まります。旅行やカラー写真が一般的でなかった当時、国立公園候補地の景観が描かれた絵画は、その指定に重要な役割を果たしました。小杉放菴記念日光美術館が所蔵する国立公園絵画のうち12点を展示します。**キャンバスに描かれた日本の自然**も本展の見どころです。ぜひご覧ください。

磐梯の赤キャベツ（火山弾）

国立公園に行ってみよう

国立公園では、自然に囲まれてゆったりと過ごしたり、アクティビティを満喫したりと、さまざまな楽しみ方が可能です。また、その自然に育まれた地域特有の伝統文化に触れることもできます。本展を見終わってお気に入りの国立公園が見つかったら、実際に出かけてみませんか？会場では各国立公園の魅力を紹介するパンフレットも配布します。



中部山岳国立公園

表面 カシワハナダイの画像
提供：神奈川県立生命の星・地球博物館
撮影：内野啓道

クロツチクジラ

交通ガイド

◆JR
「上野駅」公園口から徒歩5分

◆東京メトロ 銀座線・日比谷線
「上野駅」から徒歩10分

◆京成電鉄
「京成上野駅」から徒歩10分

※当館には駐車場および駐輪場はございません。

〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20
TEL：03-5777-8600（ハローダイヤル）
FAX：03-5814-9898
https://www.kahaku.go.jp/

広報用写真提供

広報用として写真をご用意しております。
国立科学博物館ホームページの各種手続き・報道関係資料→写真・施設の貸出からお申込みできます。
(https://www.kahaku.go.jp/procedure/rent/index.html)

①「国立公園
ーその自然には、物語があるー」ポスター

②大野隆徳「奥入瀬渓流の秋」
所蔵：小杉放菴記念日光美術館

③中澤弘光「上高地大正池」
所蔵：小杉放菴記念日光美術館

④クロツチクジラ
タイプ標本※
所蔵：国立科学博物館

※下記URLよりクロツチクジラの
タイプ標本3D画像をご覧いただけます。
https://bit.ly/rojohaku_3D_Kurotsuchi_01
協力:一般社団法人路上博物館

⑤無人岩（小笠原諸島聟島）
所蔵：国立科学博物館

⑥火山弾（磐梯山）
俗名：磐梯の赤キャベツ
所蔵：国立科学博物館

⑦オオワシ
所蔵：国立科学博物館

⑧ノグチゲラ
所蔵：国立科学博物館

⑨ミヤマハナシノブ
（樹脂封入）
所蔵：国立科学博物館

⑩アマミクサアジサイ
（樹脂封入）
所蔵：国立科学博物館

⑪中部山岳国立公園
提供：環境省

⑫十和田八幡平国立公園
提供：環境省

【記事利用の際のお願い】

＊写真使用は本展の紹介のみとさせていただきます。本展終了後の使用はできません。
＊写真掲載時には、資料のクレジットを必ずご記載ください。
＊記事のなかで、会期、入館料、開館時間などの基本情報をご掲載いただく場合は確認のため、
　校正の段階でお送りください（記事内容をチェックするものではありません）。
＊ご掲載いただいた場合は、掲載誌等をお送りくださいますようお願い申し上げます。

〈お問合せ先〉国立科学博物館 事業推進部 企画展示課　企画展担当
電話 03-5814-9840、9883、9887　FAX 03-5814-9898
E-mail：kikakuten@kahaku.go.jp
〒110-8718　東京都台東区上野公園7－20